

～院長コラム～

『クタクタにへばってしまった胃腸炎に真武湯を』

1歳の男児です。出生体重が683gで生後すぐに呼吸促拍症候群、両側気胸、新生児慢性肺疾患に治療を受けました。

現在は特に大きな問題もなく過ごしています。

このお子さんが先月に胃腸炎にかかりました。

受診4日前から1日10回の水様便あり。水分摂取後、すぐにおならと一緒に下痢便が出てしまう状態。

一時的にお子さんを預かってもらった家族が皆胃腸カゼだったようです。来院時36.9℃、元気はありますが、下痢だけが続いています。

ウイルス性胃腸炎と診断し、五苓散(ごれいさん)を開始。

翌日再診。「下痢は変わらない、今朝は1回嘔吐した」37.1℃、食欲が落ちて元気がなくなり、機嫌も悪いため、脱水症を心配して点滴施行。同日の夕方再度点滴施行(ヘパリンロック)。

翌日再診。36.9℃、嘔吐、下痢が持続、下痢すると腹痛を伴うのかぐずると。再度点滴施行し、カラダがへばって起き上がれない、冷えてきているので真武湯(しんぶとう)に変更。

翌朝36.7℃、嘔吐、下痢が軽快、下痢便の回数が減った、ミルクも少しずつ飲めるようになり元気が出てきた。ヘパリンロックされているので点滴施行し、抜去。

翌朝下痢便はすっかり止まったが、寝ている時間が長いということで真武湯を中止し、補中益気湯(ほちゅうえきとう)に変更して外来フォローを中止としました。

真武湯は胃腸炎に限らず、どんな病気であっても、しんどい、起き上がれない、フワフワして地に足が着かないような状態に有効です。今回はカゼの仕上げに補中益気湯を使いましたが、真武湯のみでも十分元気になります。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2016年12月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

